

サントリー

登美の丘ワイナリーリニューアル

サントリーは9日、登美の丘ワイナリー(山梨県甲斐市)をリニューアルオープンした。オープンに先駆け8日、業界関係者向けにツアー体験会を実施。

オープニングセレモニーの席上、ワインカンパニーの吉雄敬子社長は、「ワインブランドを全て、フロムファーム®に集約し、ワイナリーも刷新。ワイナリー

に足を運んでもらうことでフロムファームの価値を体感してもらいたい。モノづくりに対する技と愛情を持って、100年サステナビリティにこだわってきた。今後気候が厳しくなるなかでもこの土地でやっていく。持続可能な新たな取り組みも必要になるだろう」などとあいさつした。

2023年の来場者数は8万人(19年比約3倍)を目指す。

新ブランド「サントリー

フロムファーム」は、日本

来賓の長崎幸太郎山梨県知事は、「登美の丘ワイナリーは、日本ワインの一大

イン熟成庫ツアー(2000円/45分)、「フロ

を創ろう!」がコンセプト。日本



吉雄敬子社長(中)、長崎幸太郎県知事(中右)、保坂 武甲斐市長(中左)



樽熟庫

「品種シリーズ」「テロワールシリーズ」「ワイナリーシリーズ」「シボルシリーズ」で構成。

後、リニューアルを記念してテープカットを行った。体験会では、刷新したワイナリーツアーを披露。ツアーは全4コースで、「甲斐ぶどう畑散策ツアー」(税込1000円/30分)、「ワ



なお、23日には、「ぶどう畑のグルメフェスティバル」を同ワイナリーで開催する。(〇



富士見テラスからの眺望



ショップ入口

ムファームワイナリーツアー(5000円/90分)、「ワインメーカーズプロフェッショナルツアー」(1万円/120分※不定期開催)。ブドウ畑や貯蔵庫、ワイン造り現場見学をはじめ、今回のリニューアルで改修した大自然堪能型ワインテラス「富士見テラス」やワインショップを紹介したほか、テイステイングセミナーも行った。

さらに9日から、登美の丘ワイナリーとオンラインショップ限定で、「ワインのみらい」(全7種)を数量限定発売。「自分たちがワクワクするようなワイン